

だかゝる困難なる事態を生じて居ることは少いであらうから、しかし繰り返していふがこれは只貨物自動車の發達といふことに對し先見の明ある國民によつてのみ得らるべき利益である。私は米國の經驗は諸君にとつて貴重なる價值あることを確信し諸君が米國に於ける過失に鑑み豫め計畫的に貨物自動車に對して交通組織内に於ける當然の地位を與へ得るの機會を有して居られることを羨む者である。(終)

も徒らに鐵道を敷設することなく貨物自動車線をその交通組織内に組入れることによつて不經濟な大投資を避け得るといふが如くである。實に貨物自動車の適當なる利用は都市の人口の密集及其結果たる大なる經濟上の不利益を避くる第一歩であり且不經濟なる投資を避くる爲めの有效なる方法であ

道路街路の名稱に就ての批難

S S 生

一、名分理義を明にすることは爲政の要道である、所謂政を爲す必ずや先づ名を正さむかと云ふもの即之である、道路殊に街路に付適當にして簡明従つて世間に通用せらるべき名稱を付することは道路行政の根本である、然るに從來此の根本義を忽にして顧みないことは行政上社會上遺憾千萬である。

二、我國に於ける道路の中樞幹線は勿論所謂東海道である、然るに大正九年四月一日内務省告示第二十八號國道路線認定件に依れば「一號、東京市より神宮に達する路線」と云ふのである。固より此の如き世間離れした名稱は世間には通用しない。依然として東海道である或は京濱間舊東海道に併行し

の新設せられた新國道は之を京濱國道と呼ぶのである、其の
専門家は一號國道と稱するけれども三十八號の國道路線並に
特二十六號の特別(軍事)國道路線は専門行政家と雖も一々
記憶するものは稀であらう、一號、二號の如きは符號に過ぎ
ない抑も道路の如き國民生活に密接なる關係を有する公共營
造物の名稱を定むるに當り此の如き拙劣不用意なる命名法を
採るが如きは實に言語同斷である國民の用ゐざるべき名稱を
附し單に道路臺帳上の名稱たるに止まらしめて恬然たるが如
きは國民の爲め行政たることを忘れて行政を官公署内の別天
地に專屬せしめむとする陋風である。

三、五十三次の東海道歴史的に見ても經濟的に見ても地勢
上から考へても我國道路路の中樞根幹たるべき路線が東西京間
の國道として認定せられず、之を東京市より神宮に達する路
線として認定した事も甚だ失當なる措置と云ふべきである。

之を以て我國民の敬神思想を表現せむとしたものとすれば一
笑に附して宜しい、道路は神の道に非ず人の道である、道路
法第十條第一號に國道認定の要件として「東京市より神宮、
府縣廳所在地師團司令部所在地鎮守府所在地又は樞要の開港
に達する路線」とあつて第一次に神の文字があればとて此
の故に東海道を神宮道とすべき必要はない神宮道は東海道よ

り分岐して認定すればよいのである東海道の道路として
主要なる機能は神宮との連絡では勿論ない、國道は道路本來
の性質から見て認定すべきは當然の筋合である、東海道を
神宮道とした當局の立場からすれば東京市に於ける道路元標
の位置は二重橋の中央とでも規定すきべであつたらうが、之
だけは道路法施行令第八條に於て日本橋の中央とし歴史
觀念を尊重して居る、當局の立場としては矛盾かも知れな
い。

四、道路法に依れば管理者が路線認定を爲すに當つては之
に適當な名稱を附することを豫想して居る様である、而して
路線認定調書にも道路臺帳にも第一に路線名も記載すること
になつて居る、命名する以上は名稱として効用あるものたる
べきは當然である、折角命名して之を公簿に登録しても何人
が考へても世間に通用しないと思はれる廻りくどい官僚式な
拙劣な名稱を擇ぶが如きは其の愚劣驚くべきである。

五、元來都市は土地の集團と目すべきでなく街路に依つて
構成せられて居ると見るべきである。且つ三百萬市民の日常
生活は此の街路の上に過されること最も多い人事各般の現象
は街路の上に生起する街路其のものに名稱の存することは國
民生活上絕對必要である。然るに道路行政上の命名は前述の

如く世間離れた形式のものである。我大東京の街路は無名になつてしまつた、歐米の都市は固より京都市の如きは街路の名稱があるが東京市内の街路には名稱が無い、唯一團の土地の名稱たる字名即町名が存する丈である、夫が不便であるから自然に俗稱が出来たのもある、銀座通、日本橋通、御成街道、神樂坂通、凱旋道路の如きである、併し之は公定名稱で無いから範圍起終點が明かでない、都市生活の便宜から云へば街路の兩側の土地が直に歐米の都市の如く何街、何番地と指摘し得る如く整理されることが理想である尤も字名である町名並錯綜した地番の整理は區劃整理の結果大に改善されるであらうけれども街路名と町名とを一致させて歐米都市の如く簡單にすることは成否尙疑はしい。

六、數億の鉅費を投じて新設擴張される街路が名の無いといふことは残念である銀座通に併行して新設せられる大街道は何と呼ばれるであらう、之を第一號復興路線とか二十四間道路とか呼ぶが如きは殺風景の至りである、且復興事業を遂行するは或街路を構築することである、復興事業の目的たるべき其の街路に適當の名稱の存すべきは寧ろ當然である、シヤンゼリゼー・ブロードウエー・ファイフスアヴェニュー・ウンターデン・リンデン・リングストラッセーと云へば其の名稱に

伴つて無限の風韻詩趣聯想が湧くのである河川や運河や橋梁には如何に小なるものにも一々名稱を附しながら大小街路に名稱を附けないと云ふことは不都合である銀座通、日本橋通、御成街道、神樂坂通と云ふの類で宜しい、道路管理者は宜しく簡明な世間に通用すべき名稱を擇んで道路臺帳に登載すべきである同一路線が地域に依つて分けられた數個の名稱（京橋區内では銀座通、日本橋區内は日本橋通の類）を持つことも適當であらう、兎も角世界各都市中公共營造物の隨一たる大小街路に名稱すらも附さないが如きは我東京市を外にして類例は稀であらう、之も大東京の街路虐待の一例とすべきであらうが吾人は敢て街路崇拜 *Kultus der Strasser* や街路萬能論讚美論を信ずるものではないけれども借家人たり待歩黨たるの運命に在る多數市民と共に住宅の延長であり佛人の所謂市民のサロン *Salon de peuple* たる街路の築造維持に一層力を致す事を要望し、更に街路愛護の爲先各街路に愛すべく親しむべき名稱を附することを管理者に要望したのである、道路管理者青嵐市長は宜しく東京市内新舊街路に適當な俳味あり詩趣ある名稱を附して現在の道路臺帳に登録して居る第何號市道路線何々より何々に至る路線と云ふが如き殺風景沒趣味な名稱を一舉にして改善して貰ひたいものである。